

2019年度
**『中堅食品メーカー・流通関連企業
ロジスティクス実践研究会』**

～ベストプラクティスに学ぶ

製造原価低減、物流生産性の向上～

会期:2019年6月7日(金)～2020年3月4日(水)(全10会合開催)

会場:公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 研修室 他

主催  公益社団法人
日本ロジスティクスシステム協会
JAPAN INSTITUTE OF LOGISTICS SYSTEMS

2019年度

「中堅食品メーカー・流通関連企業ロジスティクス実践研究会」
～ベストプラクティスに学ぶ製造原価低減、物流生産性の向上～

産業界を取り巻く環境は益々厳しさを増してきております。原材料費の高騰、EC市場の発展に伴う物流量の増加は、ドライバーをはじめとする深刻な労働力不足に拍車を掛け物流コストの高騰をもたらしています。

このような原材料費や物流コストの高騰が製造原価を確実に押し上げており、メーカーにとって製造原価を低減させることは、競争優位を確保するための喫緊の最重要課題となっております。製造原価の低減を成し遂げるには、生産工程における原価低減はもとよりサプライチェーン上の各プレイヤーとの連携による取引慣行の見直しなどによる物流の効率化とロジスティクス改革の実践が必要不可欠といえます。加えて高まり続ける食の安全性に対する消費者の関心に応えるため、今まで以上の品質管理への対応も求められています。

そこで当協会では食品・流通関連業界の更なる発展に寄与すべく、食品製造業の70%強を占める中堅企業の皆様、食品流通に関わる様々な業種・業態の企業の皆様が連携して物流の効率化とロジスティクス改革に取り組み、製造原価の低減、物流コストの適正化、生産性の向上等を実現するための研究の場として、2019年度も引き続き「中堅食品メーカー・流通関連企業ロジスティクス実践研究会」を開催いたします。

本研究会は、製造原価低減、物流コストの適正化、生産性の向上、ロジスティクス改革のために食品メーカーや食品流通に関わる企業・機関等が取り組んでいる様々な方策や成功事例を題材とする実践的な研究会でございます。

具体的には、小集団活動による原価低減活動、インランドデポの活用による物流の効率化、トラック回転率・積載率向上などの成功事例、IoT等のテクノロジーの活用や働き方改革による生産性向上への取り組み等について実務担当者の方によるレクチャーや実際の物流センターの現場視察等を通じて、製造原価の低減や物流コスト適正化、生産性向上の実践方法、労務管理の事例等を研究いたします。

是非この機会に「中堅食品メーカー・流通関連企業ロジスティクス実践研究会」にご参加いただき、貴社の物流生産性の向上やロジスティクス改革に取り組んでくださいますようお願い申し上げます。

【参加対象】

※本研究会は中堅食品メーカーならびに食品流通関連企業の経営幹部、調達、生産、販売部門、物流・ロジスティクス部門の方々を対象といたします。

【参加定員】

※25名（最少催行人数12名）

※公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会（JILS: Japan Institute of Logistics Systems）は製造業、流通業、物流業、サービス業等物流・ロジスティクスに関わる多種多様な900社を超える会員企業と行政機関、学識者の方々が連携し、物流・ロジスティクスの高度化、人材育成、経験交流、調査研究、情報発信等の活動を行っている日本で唯一のロジスティクスのナショナルセンターです。（1992年6月設立）

「2019年度 中堅食品メーカー・流通関連企業ロジスティクス実践研究会」

◎研究方法（案）：**食品・流通関連企業の成功事例の検証、分析等を通じたロジスティクス実践方法の研究**
ベストプラクティスに学び、製造原価の低減、物流コスト適正化、労働力不足への対応、物流生産性の向上等を実現する方法を研究します。

- (1) 製造原価の低減/物流コスト適正化の方法
 - ・小集団活動および原料・包材共同購買等の研究（集中購買事例の研究）
 - ・中間流通機能（卸）との融合型 D/C
- (2) 労働力不足への対応方法
 - ・働き方改革法案と企業が取り組むべき課題の研究
 - ・国際化への取組実践事例の研究
 - ・従業員/派遣社員の能力向上/戦力化
 - ・AI/IoT 等ニューテクノロジーの活用研究
- (3) 情報交流
 - ・講義ご担当講師、現地研修のご担当者、研究会メンバーとの意見交換、情報交流

◎プログラム（案）：**※各会合の開催時間は【17：00－19：00】を基本とします。**
◎ *第10回会合：現地研修の開催時間は【14：00－17：00】を予定しています。
◎ *会合の日程は講師都合、その他により変更になる可能性もございます。

回	日程	内 容（案）
1回	2019年 6月7日(金)	【キックオフミーティング】 特別 講演 「食品業界を取巻く現状、トータル SCM、ロジスティクス改革への取組みと今後の可能性」 味の素 AGF(株) 取締役 副社長執行役員 石川 裕 氏
2回	7月4日(木)	【講義】「トラック業界を取り巻く当面する諸課題等について（仮題）」 国土交通省 自動車局 貨物課
3回	8月7日(水)	【講義】「生産革新・小集団活動によるコスト競争力の強化、製造原価低減への取組み」 味の素 AGF(株) 常務執行役員 生産統轄部長 松林 正雄 氏
4回	9月11日(水)	【講義】「シジシー日本の協業活動を支えるロジスティクス ～卸機能融合型 DC によるサプライチェーン改革と効率的な商品供給体制の構築」 (株)シジシー日本 執行役員 物流事業部長 永田 孝司 氏
5回	10月2日(水)	【講義】「インランドデポ（内陸における通関機能）の活用による物流改革と競争力強化」 ～太田国際貨物ターミナル機能の活用の現状と課題～ AGF 関東(株) 代表取締役社長 阪口 宗 氏
6回	11月13日(水)	【講義】「AI/IoT の活用による標準化の推進、効率化、生産性の向上への取組み」 (株)ベイシア 執行役員 流通技術研究所 所長 重田 憲司 氏
7回	12月10日(火)	【講義】「変革時代に対応するロジスティクス再構築と実践」 研究会副主査 川島 孝夫 氏 東京海洋大学 大学院評議員（前教授）
8回	2020年 1月8日(水)	【講義】「AI/IoT 活用時代に対応するロジスティクス ～情報共有・利活用によるロジスティクス高度化の推進」 ＜講師調整中＞
9回	2月5日(水)	【講義】「トラック輸送の現状とメーカーへの影響」 研究会主査 黒川 久幸 氏 東京海洋大学 理事 副学長
10回	3月4日(水)	【講義/現地研修】 (株)シジシー日本 神奈川 JD センター 卸機能融合型 DC によるサプライチェーン改革のレクチャーと実践事例の研究

◎研究会主査：黒川 久幸 氏 東京海洋大学 理事 副学長

◎研究会副主査：川島 孝夫 氏 東京海洋大学 大学院評議員（前教授）（元味の素ゼネラルフーズ(株) 常勤監査役）

◎会 場：【講 義】・公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 研修室
（東京都港区海岸 1-15-1 スズエベイディウム 3F）

【現地研修】・(株)シジシー日本 神奈川 JD センター（神奈川県厚木市金田 1456-1）

◎企画運営：公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会

<開催概要・参加申込規定>

【会 期】 2019年6月7日(金)～2020年3月4日(水) (全10会合開催)

【会 場】 日本ロジスティクスシステム協会 研修室(東京都港区海岸 1-15-1 スズエベイディアム 3F)、他

【参加定員】 25名(定員になり次第締め切らせていただきます) ※最少催行人数12名

【年間参加料】

JILS会員	参加料80,000円+消費税/1名
JILS会員外	参加料90,000円+消費税/1名
※現地研修の会場までの交通費は含まれておりません。参加者各位にご負担いただきます。	

【お申込方法】

下記【参加申込書】の所定事項をご記入のうえ、FAX送信いただくか、【参加申込書】欄にある所定の事項を事務局宛に電子メールで送信してください。

- ・申込受付後、参加証/会場案内とともに請求書をご送付いたします。
- 請求書が届き次第、指定の銀行口座(請求書に記載)に参加料をお振り込みください。
- ※振込手数料は、お客様にてご負担をお願いいたします。
- ※お支払いは、原則として第1回会合開催日前日までにお願い申し上げます。
- (開催後になる場合は、通信欄に振込予定日のご記載をお願い申し上げます。)

<キャンセル規定>

第1回会合開催7日前～前々日(開催初日を含まず起算)・・・参加料(消費税を除く)の30%
 開催前日及び当日・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・参加料(原則として消費税を除く)の全額
注) キャンセルは、FAXでのご連絡のみ、申し受けます。

【お申込・お問い合わせ先】

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 JILS 総合研究所
 〒105-0022 東京都港区海岸 1-15-1 スズエベイディアム 3F
 TEL 03-3436-3191 FAX 03-3436-3190 e-mail:souken@logistics.or.jp

【参加申込書】

FAX : 03-3436-3190

DS-1908

2019年度 中堅食品メーカー・流通関連企業ロジスティクス実践研究会

貴社名				<input type="checkbox"/> JILS 会員 <input type="checkbox"/> JILS 会員外 該当欄に印をつけてください
	〒 _____			
参加者	フリガナ			
	氏名			
	所属役職			
連絡先	TEL		FAX	
	メールアドレス *必ずご記入ください			

<通信欄>

JILS では個人情報の保護に努めております。詳細は当会のプライバシーポリシー <http://www.logistics.or.jp/privacy.pdf> をご確認ください。